

呉工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	工業英語
科目基礎情報					
科目番号	0291	科目区分	専門 / 選択必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科	対象学年	5		
開設期	後期	週時間数	2		
教科書/教材	工業英検 3級対策 (日本工業英語協会), および自作のパワポイント, テキストを使用する。				
担当教員	尾川 茂				
到達目標					
1. 学術論文の文章構成を理解し、その概要、要点を説明できる。 2. 学術論文特有の用語 (Technical Term) や参考文献が利用できる。 3. 工業英検 3～4級レベル, TOEICスコア 350～400点レベルが到達の参考目標。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	学術論文の文章構成を理解し、その概要、要点を適切に説明できる。	学術論文の文章構成を理解し、その概要、要点を説明できる。	学術論文の文章構成を理解し、その概要、要点を説明できない。		
評価項目2	学術論文特有の用語 (Technical Term) や参考文献が適切に利用できる。	学術論文特有の用語 (Technical Term) や参考文献が利用できる。	学術論文特有の用語 (Technical Term) や参考文献が利用できない。		
評価項目3	工業英検 3級, TOEICスコア 400点レベルの実力がある。	工業英検 4級, TOEICスコア 350点レベルの実力がある。	工業英検 4級, TOEICスコア 350点レベルの実力がない。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)					
教育方法等					
概要	技術者にとって必要な、的確な英文情報を正確に理解し、当該情報の新規性や長短・得失等を見抜き、そして自身の専門技術開発に繋げて行く (問題解決) 能力を養うことを目的とする。 本校の教育基盤である「全科目ESD (持続発展教育)」による素養を基に、技術者として実践できる視野を身に付けさせる。				
授業の進め方・方法	技術論文を書くための基礎力として、工業英語 3級レベルの実力を身に付ける。工業英語で求められる 3C (Clear・Concise・Correct) を理解し使えるように「工業英語3級対策」の教科書をベースに学習する。レポートを課して、学習内容の理解度を高める。				
注意点	工業英検 3級取得とTOEICスコア 400点以上のレベルは、社会で英語を使って仕事をする上で必要最低限の英語力である。 実社会で活躍できるエンジニアになれるよう、卒業までにこの実力をしっかりと身に付けて欲しい。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	第1章 工業英語の実践文法 5文型と自動詞・他動詞	5文型と自動詞・他動詞理解できる。	
		2週	第1章 工業英語の実践文法 現在分詞の形容詞的用法	前位修飾と後位修飾が理解できる。	
		3週	第1章 工業英語の実践文法 過去分詞の形容詞的用法	前位修飾と後位修飾が理解できる。	
		4週	第2章 工業英語の語法と文体	一般動詞と専門用語との関係が理解できる。	
		5週	第2章 工業英語の語法と文体	接頭辞と語の関係と意味が理解できる。	
		6週	第2章 工業英語の語法と文体	いろいろな類似語「防～」 「耐～」の言い表し方が理解できる。	
		7週	第2章 工業英語の語法と文体	無生物主語が理解できる。	
		8週	中間試験	これまで学習した工業英語が理解できていること。	
	4thQ	9週	第2章 工業英語の語法と文体	名詞構文が理解できる。	
		10週	第2章 工業英語の語法と文体	無駄な語句を省く用法が理解できる。	
		11週	第3章 工業英語の問題研究	英文和訳ができる。	
		12週	第3章 工業英語の問題研究	和文英訳ができる。	
		13週	第3章 工業英語の問題研究	適語補充問題ができる。	
		14週	自分の卒業研究の要約文の英訳	簡単な日本語が英訳できる。	
		15週	自分の卒業研究の要約文の英訳	専門用語を使って、自分の卒業研究の題目と研究目的は英訳できる。	

		16週	期末試験	半期で学習した, 工業英語ができること。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合						
		試験	レポート	合計		
総合評価割合		80	20	100		
基礎的能力		20	10	30		
専門的能力		30	10	40		
分野横断的能力		30	0	30		